



# 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

## 【2024-25 年度 地区方針】「次世代につなごう！！」

会 長 野口 新二  
副 会 長 萩原 ひとみ  
幹 事 小島 正徳  
S A A 富岡 昭一  
会報委員長 一ノ瀬 仁敏

2024～2025

第 2423 回例会

2024 年 10 月 8 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘  
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10  
ホテル精養軒  
TEL(044)711-8855  
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428  
山協ビル 402 号 TEL(044)722-  
4331 FAX(044)722-6334  
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp  
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

## 例 会 報 告

開会点鐘 野口 新二会長  
司 会 富岡 昭一 SAA  
合 唱 ロータリーソング

「我らの生業」

クラブソング「拓け未来へ 拡げる友の輪」

お客様紹介 森田 裕一親睦活動委員

・米山記念奨学委員会 米山選考委員長  
一樂祥子様(横浜あざみ RC)

・2023 学年度米山奨学生 邵 天辰 さん

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率	
41 名	32 名	9 名 対象外 (4)	86.49%	欠 5 名 対象外 (3)	MU1 名 94.74%

### 【本日の欠席者】

三木 治一会員 長谷川俊雄会員 朝倉 和信会員  
大友 徹 会員 志村 修司会員 齊藤かおり会員  
白井 正男会員 渡邊 新治会員 佐川 陽子会員

## ニコニココーナー

一ノ瀬 仁敏 SAA(補)

一樂 祥子様:本日は卓話にお招き頂きありがとうございました。よろしくお願ひ致します。

野口 新二会長:今日は雨の中、足元の悪いところ例会に参加頂きありがとうございます。また地区の米山選考委員長の一樂様ご教示よろしくお願い致します。

小島 正徳幹事:米山記念奨学委員会 米山選考委員長一樂祥子様、本日は足元の悪い中お越し頂きありがとうございます。卓話楽しみにしています。

川口 禮敬会員:本日もどうか例会に出席できました。

小島 徹会員:一樂様、本日は足元の悪い中ありがとうございます。

富岡 昭一会員:米山選考委員長一樂祥子様本日の卓話よろしくお願い致します。

小泉 繁勝会員:米山記念奨学委員長 一樂祥子様雨天の中またご多忙の中卓話ありがとうございます。

## 今後のプログラム

日 時	プログラム
10/22	休 会
10/29	卓話 大蓮寺 大橋 雄人様 (川崎高津 RC)
11/5	休 会

## 出席報告

市川宏出席副委員長

- 細山 勝三郎会員:米山選考委員長 一樂祥子様本日はありがとうございます。
- 金子 利昭会員:米山選考委員長一樂祥子様よりしくお願い致します。
- 内藤 幸彦会員:9/25 出発で 10/2 真夜中エチオピアより戻ってまいりました。今回は孤児院の他 120 脚の椅子付き長机を贈呈してきました。首都アディスアババは発展に目を見張るものがありました。交通渋滞は最悪に近いです。
- 鹿島 義久会員:今月は米山月間です。地区より一樂祥子様お迎えし卓話をお願いしました。米山のことについてよろしくお願い致します。
- 島 利夫会員:野口会長様色々お世話頂き感謝しております。早くパレスチナ・ウクライナに平和がきますように。
- 小丸 日出夫会員:米山選考委員長一樂祥子様ほんじつは卓話を楽しみにしておりました。よろしくお願い致します。

合計	13 件	18,000 円
累計	136 件	180,000 円

## 会長報告

野口 新二会長

1. 国際ロータリーより 2024 年 10 月のロータリーレートのお知らせが届いております。2024 年 10 月 1\$=142 円 (ご参考)2024 年 9 月 1\$=145 円
2. 地区より Heal the World チャリティーディナーのご案内が届いております。日 時: 12 月 11 日(水)18:30~20:30 場 所:ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 3F 対象者:地区副幹事・ガバナー補佐・地区委員長・RC 会長他
3. 地区より第 53 回ロータリー研究会と関連行事へのお誘いが届いております。日 時:12 月 12 日(木)~15 日(日)場 所:パシフィコ横浜他対象者:ガバナー補佐・地区委員長・RC 会長・会長エレクト

## 幹事報告

小島 正徳幹事

1. 例会変更  
横浜あざみ 10/30(水) 移動例会  
親睦バス旅行
2. 次週 10/15 はガバナー公式訪問です。
3. 本日例会終了後、理事役員会を開催致します。関係各位のご出席をお願い致します。

## 米山奨学金授与式



2023 学年度 米山奨学生 邵 天辰 さん

## 卓話



米山記念奨学委員会 米山選考委員会  
委員長 一樂 祥子様

## 【プロフィール】

1991年 横浜あざみロータリークラブ

チャーターメンバー 初年度幹事

1995~96年度 クラブ会長

2009~ 米山選考委員会

- 2012～2014 米山選考委員長
- 2015～16年度 第5グループガバナー補佐
- 2017～2020 米山記念奨学委員長
- 2023～24年度 米山選考委員
- 2024～25年度 米山選考委員長

### 「米山記念奨学事業」

日頃、皆様には米山記念奨学事業にご支援、ご協力を賜り感謝致しております。本日は、米山記念奨学事業の始まりから現在に至るまでの道のりと奨学生の選考についてお話ししようと思います。

米山記念奨学事業は、「米山」と名前がついていますが米山梅吉氏が始められたものでも米山家の財産をもとにして始められたものでもありません。ご存じの通り米山梅吉氏は日本のロータリーの父と言われる方で、1920年東京ロータリークラブを設立、初代会長を務めました。第2次世界大戦中1940年日本はRIから脱退、戦後1949年に復帰しますが、米山氏は1946年にRI復帰を見ずに逝去されます。1952年、当時の東京ロータリークラブ会長の古澤丈作氏が、米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世に残るような事業を行いたい。海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援し、国際親善と世界平和に寄与したいと奨学事業を立案、「米山基金」を設置しました。これが米山記念奨学事業の始まりです。1954年に第1号の奨学生ソムチャードさんがタイから来日、第2号の奨学生には既に日本に留学していたインドのイーペン

さんが採用されました。二人は勉学に励むとともに全国のロータリークラブを訪問、親善と交流の輪を広げました。このようにして米山奨学事業が始まりましたが、東京ロータリークラブの米山基金は3年で終了し、その後1957年に全国組織の「ロータリー米山奨学委員会」が発足、奨学生の人数も徐々に増えて世話クラブ、カウンセラー制度なども整い、1967年には財団法人、2012年には公益財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。2024年7月までに採用された奨学生は24,133名133の国と地域に広がっています。

次に奨学生の選考についてですが、まず奨学会でその年度の全体採用数、寄付の額などによって地区割り当て数を決めます。地区では、割り当て数に合わせて地区で指定した大学から奨学生にふさわしい留学生を推薦していただき、書類選考、面接選考を行います。大学での選考にあたっては、米山奨学事業は国際交流と世界平和に寄与する人材の育成事業であり、成績優秀者、経済的に困窮している方が優先ではないことをご理解いただき、ロータリー活動に関心を持ち交流と親善への気持ちのある留学生を推薦いただけるようお願いしています。

皆様にも米山奨学事業の意義・目的をご理解いただき、今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

外国人留学生への奨学金

## ロータリー 米山記念 奨学事業

2024年10月8日  
川崎中ロータリークラブ



1954年

タイ・バンコクRCから推薦されたソムチャードさんが来日

東京大学農学部修士課程で養蚕学を学び、帰国してから養蚕局でタイシルクの増産に貢献



01

## 米山記念奨学事業とは？

二人目の奨学生・インドからの留学生イーペンさん



写真は左から、新田義実氏、ソムチャードさん、イーペンさん、穂積重威氏

### 米山記念奨学事業の概要

- 日本のロータリー**独自の事業**  
(RIが定める多地区合同活動の手続きを完了)
- 日本で学ぶ**外国人留学生**を支援  
(公益財団法人を設立し運営)
- **世話クラブ・カウンセラー制度**で交流を重視  
“人を育てる事業”

- 1957年 国内全クラブの合同事業として「ロータリー米山記念奨学委員会」結成
- 1958年 8人の奨学生を採用
- 1959年 世話クラブ制度設置
- 1967年 財団法人ロータリー米山記念奨学会設立
- 1971年 カウンセラー制度設置
- 2012年 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会となる

日本のロータリーの父

米山 梅吉氏 (1868-1946)

- ポール・ハリス氏と同じ1868年に誕生
- ダラスRC会員の福島喜三次氏と米国で出会い、1920年、日本で最初のロータリークラブ、東京RCを創立
- 日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立



### 国際ロータリー (RI) と米山

- 2002 ● ロータリー研究会のプログラムに
- 2004 ● **RI理事会**で米山記念奨学事業が称賛される
- 2007 ● ロータリーの**多地区合同活動**としての手続きを完了
- 2014 ● 国際ロータリーが学友の定義拡大、米山学友も「**ロータリーの学友**」に
- 2016 ● ソウル国際大会で初の分科会開催

1952年

東京RC 古澤文作会長が「米山基金」構想を立案

故米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい

「平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したい」



02

## 米山奨学生

## 当地区の米山奨学生

2024-25学年度

41名（継続 8名 海外応募生1名含む）

国籍：中国(24) 韓国(6) マレーシア(2)  
ベトナム(7) トルコ(1) 台湾(1)

## 指定校にお願いしていること

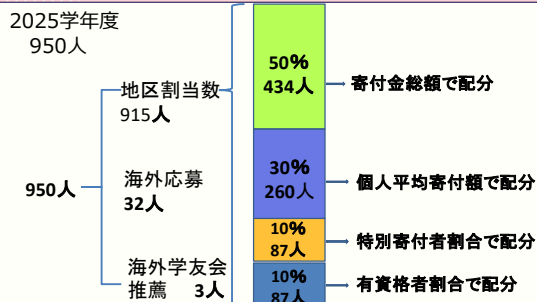
- 特定の教員・研究室・専攻に偏らないよう公募する
- 経済的に困窮している人や成績のみ優秀者が優先ではない

## 奨学生が決まるまで

6月 奨学会で地区割り当て数を決める

## 学内選考の目安

- ① 多様な国籍と多様な分野からの学生
- ② 母国と日本の親善を深め、平和の懸け橋となる資質（リーダーシップと協調性等）のある学生
- ③ ルールとマナーを大切にする学生
- ④ 日本語で会話ができる学生
- ⑤ ローター活動に積極的に参加し、奨学期間終了後も交流を続けられる学生



## 奨学生が決まるまで

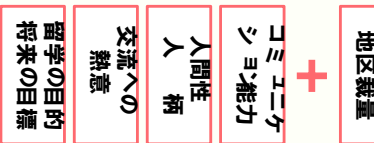
- 6月 奨学会で地区割り当て数を決める
- 7月 地区で指定校と被推薦者数を決める  
学校説明会開催
- 8~10月 指定校で学内選考・申し込み
- 11~12月 書類選考・面接試験・合否発表
- 4月 オリエンテーション

## 奨学生が決まるまで

- 6月 奨学会で地区割り当て数を決める
- 7月 地区で指定校と被推薦者数を決める  
学校説明会開催

## 奨学生採用基準（全国統一）

- ・勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- ・家庭状況、経済状況は評価対象外



## 指定校・学校説明会

- 第2590地区では横浜・川崎市内の25校の大学を指定校、被推薦者数を60名といたしました
- 7月24日に学校説明会を開催  
20校22名の大学の担当者にご出席いただきました

